



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社オプトラン 上場取引所 東
 コード番号 6235 URL <https://www.optorun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 範 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理部長 (氏名) 山田 満男 TEL 049-299-8199
 定時株主総会開催予定日 2024年3月22日 配当支払開始予定日 2024年3月25日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月22日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	36,807	7.3	9,751	30.9	6,051	△30.9	4,631	△32.8
2022年12月期	34,304	11.0	7,448	6.0	8,762	10.9	6,889	8.8

(注) 包括利益 2023年12月期 6,665百万円 (△16.9%) 2022年12月期 8,025百万円 (△11.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	106.14	104.26	8.5	7.5	26.5
2022年12月期	159.01	155.62	14.0	11.9	21.7

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 △9百万円 2022年12月期 206百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	78,490	56,915	71.7	1,285.31
2022年12月期	82,916	52,158	62.9	1,199.06

(参考) 自己資本 2023年12月期 56,315百万円 2022年12月期 52,140百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	3,180	△3,599	△2,206	32,976
2022年12月期	8,560	△4,395	△2,172	34,922

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00	2,174	31.4	4.4
2023年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00	2,190	47.1	4.0
2024年12月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00		42.2	

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	0.5	7,500	△23.1	7,600	25.6	5,400	16.6	123.25

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社（社名）ナノリソティックス株式会社、Optorun Vina Company Limited
除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	44,358,000株	2022年12月期	44,358,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期	543,054株	2022年12月期	873,174株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	43,636,583株	2022年12月期	43,330,722株

(参考) 個別業績の概要

2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	31,819	10.0	3,953	16.6	6,175	51.3	5,540	86.7
2022年12月期	28,927	△0.0	3,392	△13.8	4,080	△20.0	2,967	△22.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	126.97	124.72
2022年12月期	68.49	67.03

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	51,500	35,464	68.9	809.41
2022年12月期	55,402	31,753	57.3	730.22

(参考) 自己資本 2023年12月期 35,464百万円 2022年12月期 31,753百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

※ 当社は、2024年2月14日（水）に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、2月13日（火）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2023年1月1日～2023年12月31日）における世界経済は、緩やかな回復が見られる一方、世界的なインフレに伴う金融引き締め長期化や地政学リスクの高まり等、先行きは不透明な状況が続いております。

光学薄膜装置分野の世界市場においては、スマートフォンの機能高度化、自動車のインストルメントパネルタッチパネル化、ヘッドアップディスプレイの搭載率増加、自動運転に伴うセンサ・カメラ機能の拡充、光電子分野のスマートグラスやヘッドアップディスプレイ等のAR/VRデバイス、ミニLED、マイクロLED等の応用範囲拡大、さらにはBAW/SAWやRFフィルタ等の通信デバイス関連、太陽電池、リチウム電池、パワーデバイス等のグリーンエネルギー分野も加わり、事業機会は拡大を続けております。

このような状況の下、受注高は、前年同期比で減少であったものの、スマートフォンカメラモジュール及びタッチパネル、自動車、LED向けが堅調に推移すると共に、AIスマートフォン向け受注も始まりました。

分野別売上高は、スマートフォンカメラモジュール、自動車、AR/VR、LED向け装置販売が好調であったことにより、前年同期比で増収となりました。

利益面では、利益率の高いALD装置販売の貢献、調達コスト削減や作業効率改善等の原価改善活動の取り組みにより、営業利益は前年同期比で増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、為替予約決済による為替差損の計上があり、前年同期比で減益となりました。

なお、当連結会計年度に計上した為替差損3,831百万円は、外貨建資産負債の評価の他、第3四半期累計期間に計上した為替リスクヘッジを目的とした為替予約の時価評価であるデリバティブ評価損2,819百万円が、第4四半期会計期間において、為替予約決済によりデリバティブ評価損から為替差損に振り替わったことによるものです。

その結果、受注高は24,080百万円（前年同期比44.2%減）、売上高は36,807百万円（同7.3%増）、営業利益は9,751百万円（同30.9%増）、経常利益は6,051百万円（同30.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,631百万円（同32.8%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の流動資産は、57,631百万円と前連結会計年度末と比べ7,769百万円の減少となりました。減少した要因は、受取手形及び売掛金や現金及び預金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、20,858百万円と前連結会計年度末と比べ3,343百万円の増加となりました。増加した要因は、建設仮勘定や機械装置及び運搬具が増加したことなどによるものです。

(負債)

流動負債は、19,096百万円と前連結会計年度末と比べ9,303百万円の減少となりました。減少した要因は、契約負債や支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものです。

固定負債は、2,478百万円と前連結会計年度末と比べ121百万円の増加となりました。増加した要因は、繰延税金負債が増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産は、56,915百万円と前連結会計年度末と比べ4,757百万円の増加となりました。増加した要因は、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、32,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,946百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の減少3,127百万円や売上債権の減少2,982百万円などにより、3,180百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出3,115百万円などにより、3,599百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2,173百万円などにより、2,206百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的なインフレに伴う金融引き締め長期化や地政学リスクの高まり等、不透明な状況にあるものの、米国を中心とした堅調な雇用環境を背景に世界経済は回復基調を維持するものと想定しております。

当社関連市場の最終製品の動向は、以下のように見込んでおります。

スマートフォンは、生成AIを搭載したAIスマートフォンの普及が急速に進んでおり、当社が得意とするハイエンドモデルを中心に高機能需要の拡大が予想されます。また、リアカメラの多眼化・大判化が主流となっており、一部ハイエンドモデルでは超望遠カメラを搭載したクアッドタイプといったさらなる多眼化、動画撮影機能強化等の画質機能高度化がみられる等、カメラモジュールの高機能化も継続するものと見込みます。

EV/車載は、自動運転技術の進展やコネクテッドカー普及に伴い、AI技術・通信技術・センシング技術・表示技術が進化しております。車載レンズ枚数の増加による高画素化、広角化に伴う広範囲を高解像度で認識する高機能化した車載カメラの搭載率が上昇しております。さらに車両周辺の障害物検知の向上からLiDARも高解像度化が進むものと見込みます。また、車内表示デバイスのディスプレイ化は増加しており、ディスプレイの視認性向上に伴う成膜需要、ヘッドアップディスプレイの搭載率上昇や表示領域の拡大による成膜需要が期待されます。

空間コンピュータにおいては、ARスマートグラスやヘッドマウントディスプレイ等、ディスプレイの高解像度化や広視野角等の表示機能の性能向上による成膜需要の拡大を見込みます。

最終製品市場動向を確実に捉え、市場ニーズ・顧客ニーズを新型成膜装置に反映するために、最先端分野への研究開発投資を積極的に行い、さらなる成長を図ってまいります。

これらの状況をふまえ、2024年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高37,000百万円（前年同期比0.5%増）営業利益7,500百万円（同23.1%減）、経常利益7,600百万円（同25.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,400百万円（同16.6%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用については国内外の諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,922,724	33,054,217
受取手形及び売掛金	7,973,007	5,486,144
仕掛品	9,969,933	9,199,169
原材料及び貯蔵品	10,459,880	8,789,521
その他	2,625,341	1,706,906
貸倒引当金	△549,643	△603,959
流動資産合計	65,401,243	57,631,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,692,230	4,763,462
減価償却累計額	△1,111,267	△1,292,808
建物及び構築物（純額）	3,580,963	3,470,653
機械装置及び運搬具	2,077,028	2,649,134
減価償却累計額	△929,453	△1,279,177
機械装置及び運搬具（純額）	1,147,574	1,369,957
土地	3,539,007	3,605,439
リース資産	125,271	124,932
減価償却累計額	△106,998	△114,812
リース資産（純額）	18,272	10,119
建設仮勘定	396,323	2,796,514
その他	469,852	529,721
減価償却累計額	△316,509	△375,863
その他（純額）	153,343	153,858
有形固定資産合計	8,835,485	11,406,542
無形固定資産		
のれん	485,482	343,120
その他	55,086	80,506
無形固定資産合計	540,569	423,626
投資その他の資産		
投資有価証券	350,000	350,000
出資金	5,690,765	6,161,169
繰延税金資産	817,515	873,076
その他	1,280,655	1,644,441
投資その他の資産合計	8,138,936	9,028,688
固定資産合計	17,514,991	20,858,858
資産合計	82,916,234	78,490,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,785,161	1,283,843
短期借入金	400,000	400,000
リース債務	13,713	3,108
未払法人税等	1,000,039	523,362
契約負債	19,059,974	14,743,418
賞与引当金	432,618	361,599
役員賞与引当金	160,700	—
製品保証引当金	234,216	345,742
その他	2,313,959	1,435,664
流動負債合計	28,400,382	19,096,739
固定負債		
リース債務	5,180	7,974
繰延税金負債	1,929,179	2,020,912
退職給付に係る負債	204,722	230,209
資産除去債務	61,761	62,559
その他	156,359	156,591
固定負債合計	2,357,204	2,478,247
負債合計	30,757,586	21,574,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	9,646,360	9,348,189
利益剰余金	38,964,201	41,421,632
自己株式	△57,646	△35,798
株主資本合計	48,952,915	51,134,022
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,187,970	5,181,664
その他の包括利益累計額合計	3,187,970	5,181,664
非支配株主持分	17,761	600,182
純資産合計	52,158,647	56,915,870
負債純資産合計	82,916,234	78,490,857

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	34,304,362	36,807,389
売上原価	19,356,565	18,353,480
売上総利益	14,947,796	18,453,908
販売費及び一般管理費	7,498,839	8,702,355
営業利益	7,448,956	9,751,552
営業外収益		
受取利息	126,737	119,831
受取配当金	3,654	3,288
受取賃貸料	32,266	23,649
持分法による投資利益	206,537	—
為替差益	477,148	—
デリバティブ評価益	222,528	—
補助金収入	76,639	136,891
債務勘定整理益	177,533	63,367
その他	16,421	39,014
営業外収益合計	1,339,467	386,042
営業外費用		
支払利息	5,924	5,098
持分法による投資損失	—	9,841
為替差損	—	3,831,706
デリバティブ評価損	—	216,898
賃貸費用	15,154	12,868
その他	4,367	9,805
営業外費用合計	25,446	4,086,218
経常利益	8,762,978	6,051,376
特別利益		
固定資産売却益	77	—
持分変動利益	26,142	—
出資金売却益	662,032	—
特別利益合計	688,252	—
特別損失		
固定資産除却損	1,727	53,868
操業休止関連費用	44,563	—
特別損失合計	46,290	53,868
税金等調整前当期純利益	9,404,939	5,997,508
法人税、住民税及び事業税	2,069,389	1,231,450
法人税等調整額	442,698	93,115
法人税等合計	2,512,087	1,324,566
当期純利益	6,892,852	4,672,941
非支配株主に帰属する当期純利益	3,029	41,269
親会社株主に帰属する当期純利益	6,889,822	4,631,671

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	6,892,852	4,672,941
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	998,767	1,765,532
持分法適用会社に対する持分相当額	134,100	227,314
その他の包括利益合計	1,132,867	1,992,847
包括利益	8,025,719	6,665,789
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,021,343	6,625,365
非支配株主に係る包括利益	4,375	40,423

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	400,000	9,454,013	34,235,194	△75,318	44,013,889
当期変動額					
剰余金の配当			△2,160,815		△2,160,815
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,889,822		6,889,822
自己株式の処分		192,347		17,752	210,099
自己株式の取得				△80	△80
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	192,347	4,729,007	17,671	4,939,026
当期末残高	400,000	9,646,360	38,964,201	△57,646	48,952,915

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,056,449	2,056,449	13,385	46,083,724
当期変動額				
剰余金の配当				△2,160,815
親会社株主に帰属する 当期純利益				6,889,822
自己株式の処分				210,099
自己株式の取得				△80
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,131,521	1,131,521	4,375	1,135,897
当期変動額合計	1,131,521	1,131,521	4,375	6,074,923
当期末残高	3,187,970	3,187,970	17,761	52,158,647

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	400,000	9,646,360	38,964,201	△57,646	48,952,915
当期変動額					
剰余金の配当			△2,174,241		△2,174,241
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,631,671		4,631,671
自己株式の処分		322,471		21,906	344,378
自己株式の取得				△59	△59
連結子会社株式の取得 による持分の増減		△416,109			△416,109
連結子会社株式の売却 による持分の増減		△204,533			△204,533
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△298,171	2,457,430	21,847	2,181,107
当期末残高	400,000	9,348,189	41,421,632	△35,798	51,134,022

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	3,187,970	3,187,970	17,761	52,158,647
当期変動額				
剰余金の配当				△2,174,241
親会社株主に帰属する 当期純利益				4,631,671
自己株式の処分				344,378
自己株式の取得				△59
連結子会社株式の取得 による持分の増減				△416,109
連結子会社株式の売却 による持分の増減				△204,533
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,993,694	1,993,694	582,421	2,576,115
当期変動額合計	1,993,694	1,993,694	582,421	4,757,222
当期末残高	5,181,664	5,181,664	600,182	56,915,870

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,404,939	5,997,508
減価償却費	525,368	801,608
のれん償却額	172,383	189,816
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	163,133	54,315
賞与引当金の増減額 (△は減少)	121,927	△88,794
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	160,700	△160,700
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△23,749	110,449
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,734	25,487
固定資産売却益	△77	—
固定資産除却損	1,727	53,868
受取利息及び受取配当金	△130,392	△123,119
支払利息	5,924	5,098
為替差損益 (△は益)	△435,438	△26,969
持分法による投資損益 (△は益)	△206,537	9,841
債務勘定整理益	△177,533	△63,367
持分変動損益 (△は益)	△26,142	—
出資金売却益	△662,032	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,808,869	2,982,531
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,165,566	3,127,777
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,222,503	△4,203,185
契約負債の増減額 (△は減少)	9,410,512	△4,475,678
未収消費税等の増減額 (△は増加)	27,821	477,961
その他	259,089	140,051
小計	10,864,427	4,834,500
利息及び配当金の受取額	130,392	123,119
利息の支払額	△5,924	△5,098
法人税等の支払額	△2,428,152	△1,772,102
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,560,742	3,180,420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△77,880
有形固定資産の取得による支出	△4,379,579	△3,115,718
有形固定資産の売却による収入	77	—
無形固定資産の取得による支出	△22,154	△51,896
出資金の払込による支出	△24,000	△12,000
出資金の売却による収入	834,084	—
短期貸付金の回収による収入	—	46,676
貸付けによる支出	—	△388,472
長期前払費用の取得による支出	△804,002	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,395,574	△3,599,290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△54,000	—
リース債務の返済による支出	△18,097	△16,477
自己株式の取得による支出	△80	△59
非支配株主からの払込みによる収入	—	140,000
ストックオプションの行使による収入	63,240	62,310
配当金の支払額	△2,163,651	△2,173,698
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△465,900
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	246,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,172,590	△2,206,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	656,634	679,344
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,649,212	△1,946,387
現金及び現金同等物の期首残高	32,273,511	34,922,724
現金及び現金同等物の期末残高	34,922,724	32,976,337

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、成膜装置事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産	1,199円06銭	1,285円31銭
1株当たり当期純利益	159円01銭	106円14銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	155円62銭	104円26銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,889,822	4,631,671
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	6,889,822	4,631,671
普通株式の期中平均株式数(株)	43,330,722	43,636,583
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	942,151	787,789
(うち新株予約権(株))	(942,151)	(787,789)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	13,650,431	64.4

（注）金額は製造原価によっております。

②受注実績

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	24,080,225	55.8	24,219,463	65.6

③販売実績

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	36,807,389	107.3